

笑顔をつなぐ
情報誌

広報
しま

Shima

私たちがずっとこのまちで
暮らしていくために

 関連記事 P 2



2016.8
Vol.198

●志摩市の地方創生● 若者の希望を叶える志摩づくり事業 若者による若者のためのワークショップ



若者による若者ための ワークショップとは？

志摩市では地方創生の一環で、人口減少を少しでも抑制するための施策として、特に若者向けの施策を積極的に実施しています。

今回、そのうちの一つである若者の希望を叶える志摩づくり事業として「若者による若者のためのワークショップ」を7月5日（火）に開催しました。

このワークショップは志摩市の若者にとって希望が叶うまちづくりを推進するため、若者がこの地域に住み続けたいと思えるような施策を、実際に志摩市に住んでいる意識の高い若者同士で検討し合うための企画であり、これから数回のワークショップを重ねて、最終的には志摩市に向けて魅力的な施策を提案していただくことを目標としています。

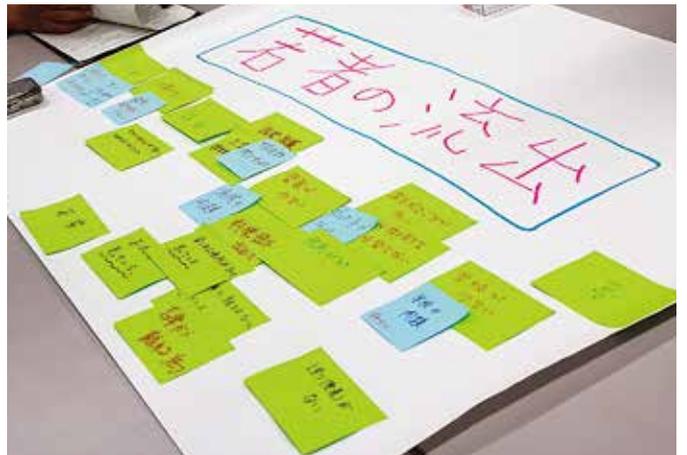
また、このワークショップには市内に住んでいる20代〜40代の若者だけでなく、市役所の若手職員も参加しています。



職場がないから？
短大、大学、専門学校がないから？
家賃が高い？
交通の便が悪いから？

若者が出ていってしまうのはなぜだろう？
地域にはどんな影響が出てるんだろう？





まちづくりの 施策を提案

第一回目のワークショップでは、メンバーの自己紹介から始まり、志摩市の現状として、若者が流出していく原因にはどんなことが考えられるのかについて話し合いが行われました。

ワークショップでさまざまな意見を出し合った参加者は、グループごとに意見をまとめ、最後に発表を行いました。

発表では、「交通の便が悪い」「働く場がない」「専門学校、大学がない」「都会にあこがれ」「地域に魅力を感じていないから」などの原因により、人口減少、高齢化が進み、まちに活気がなくなり、若者が出ていってしまうのではないかとといった意見が出されました。

第一回目は、志摩市の現状を知り、問題を分析、共有し、第2回以降から解決策の立案や具体的な計画の立案を行い、100万円のできる施策を提案してもらいます。

志摩の「プラス面」を 話し合いたい



WSメンバー

山本佳穂さん

何気ない気持ちでワークショップに参加しましたが、志摩のことについて話し合うことが出来て楽しかったです。

今日は、志摩の現状や問題点について意見を出し合うということで、マイナス面の話が多かったですが、次回は解決策というところで、プラスの面を話し合うのが楽しみです。次までにいろいろ考えて、良い意見をみんなと交換できればいいなと思います。

若い志摩の力を 伝えたい



WSメンバー

片山麻衣さん

友達に誘われて参加したのですが、しっかりと志摩のことについて考えることができて良かったです。ワークショップでは、いろいろな意見も出て、話し合いがどんどん良くなっていくといいなと思いました。

いつも友達とあなただったらいいのに、こうだったらいののと思っていることがあるので、それを意見としてどんどん出して、若い志摩の力を伝えることができたいと思います。

その他にも志摩市の地方創生ワークショップとしてさまざまなワークショップを開催しています

市では、若者ワークショップのほか、若い女性が暮らしやすい志摩づくりワークショップ、移住しやすい志摩づくりワークショップ、観光まちづくりワークショップ、賢島の魅力発信力向上ワークショップなどを開催しています。

それぞれのワークショップでは、今後の志摩市にとって重要施策となる移住・定住施策や観光施策についてなど、志摩市のまちづくりのためにさまざまな人が参加し、まちづくりを推進するための提案について話し合いを行っています。

問い合わせ

総合政策課

44・0250

44・5252

sogoketsaku@city.shima.lg.jp

シリーズ防災 その⑥2

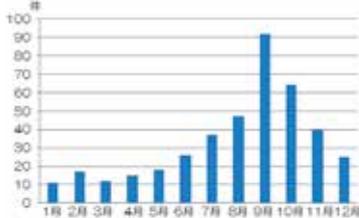
問い合わせ 44・0203 FAX 44・5252
 地域防災室 chikibosaihsu@city.shima.lg.jp

竜巻などの激しい突風に注意しましょう！

2013年に志摩町片田に発生した突風は竜巻が原因だった可能性が高く、非住家を含め建物37棟に被害を及ぼしました。一般的に突風は、主に台風や低気圧、寒冷前線などに伴う発達した積乱雲から発生する一時的に強く吹く風ですが、家屋の損壊などの大きな被害をもたらすことがあります。

特に、これから9月にかけての時期は竜巻の発生とともに突風の可能性が高まりますので注意が必要です。

竜巻などの激しい突風は、いつ、どこに発生するかを確実に予想することは難しいと言われています。いざという時にすぐに行動できるように普段から心がけ、突風災害に備えましょう。

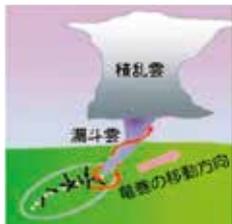


激しい突風をもたらす現象と特徴

発達した積乱雲から発生する、激しい突風をもたらす現象には、「竜巻」のほか、「ダウンバースト」「ガストフロント」があります。それぞれの特徴は次のとおりです。

◆竜巻

竜巻は、突風をもたらす代表的な現象です。激しい渦巻きで漏斗(ろうと)状の雲を伴います。被害は帯状となることが多



く、ゴーというジェット機のような轟音がする時があります。

◆ダウンバースト

積乱雲から吹き下ろす気流が地表に衝突して周囲に噴き出す激しい空気の流れです。強雨やひょうを伴うことが多く、被害域は面的に広がります。

◆ガストフロント

積乱雲の下で形成された冷たい(重い)空気の塊が、その重みにより暖かい(軽い)空気の側に流れ出すことによつて発生します。水平の広がりや竜巻やダウンバーストより大きく、数十km以上に達することもあります。



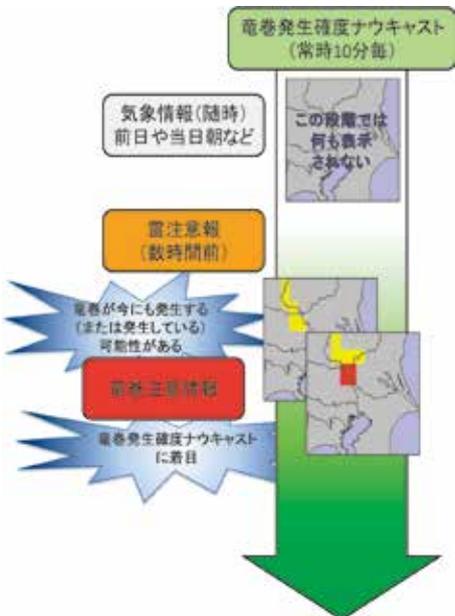
段階的に発表される気象情報を活用しよう！

激しい突風が予想される場合は、時間経過および突風が発生する可能性に応じて段階的に気象情報が発表されますので、状況に応じて順次対応の程度を高めるなど適切に対応するようにしましょう。

なお、気象庁の竜巻注意情報などでは、激しい突風をイメージしやすい言葉として「竜巻」を使用しますが、「ダウンバースト」や「ガストフロント」に対する注意も含まれます。



※「竜巻発生確度ナウキャスト」とは、竜巻の発生確度を1時間後まで常時10分毎に予測するものです。

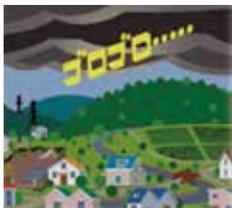


竜巻などによる突風発生の兆候を見たら、すぐ避難！

竜巻などは、移動しながら被害をもたらしますが、その正確な移動方向を予測することは困難です。竜巻等の接近時は次のような兆候が出現しますので、これらの兆候が出現した場合は、速やかに頑丈な建物内に移動するなど、安全確保に努めましょう。

【激しい突風発生の兆候】

- 真っ黒い雲(積乱雲)が近づき、周囲が急に暗くなる
- 雷が聞こえたり、雷光が見えたりする
- ヒヤッとした冷たい風が吹き出す
- 大粒の雨やひょうが降る
- 雲の底から地上に伸びる漏斗状の雲が目撃される
- 飛散物が舞い上がる
- ゴーというジェット機のような轟音がする時がある



※出典：気象庁 HP

しま×ひと×つながり



総合政策課 ☎ 44・0205 FAX 44・5252 ✉ sogoseisaku@city.shima.lg.jp

志摩市の地方創生事業の一環で、市内のさまざまな分野で活躍されている「志摩びと」をリレー方式で紹介するコーナーです。このコーナーでは、「志摩びと」にまちづくりや志摩への思いについてお聞きします。



●志摩ってどんなまち？

食や景色などの良いものがたくさんあるし、住みやすくていいところ。地域のつながりもあって、一致団結する感じがすごいですよね。ただ、僕たちくらいの世代や志摩市ももちろんですが、特に旧町への思いも強いように感じますね。

●あなたのまちづくりにとは

地元に戻返したい、地元が好きということが原動力になっていきます。それと、好きなことなら頑張れると思っています。僕の場合はそれが音楽で、だからジュリアスも頑張ることができたんだと思います。ですので、それぞれが自分の好きなこと・できることで行動し、そして、みんなが好きなことを活かして好き

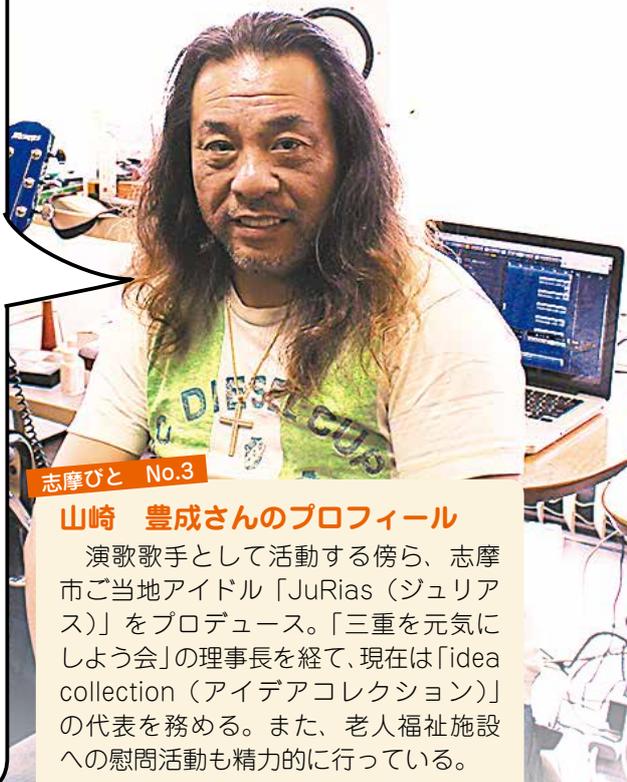


な志摩のために頑張つて、そんな人が増えたらいいなあと思っています。僕も来年、広い世代が楽しめるイベントとして音楽フェスを計画しています。

また、人とのつながりは本当に大切です。全体で取り組まないと、本当の意味で志摩市という大きな力にならないと思います。あと、若い人にいろんなことにチャレンジしてもらえらるようになりたいし、若い人をサポートしていきたいと考えています。

●まちへの思い

伊勢志摩サミットで志摩市が話題になっているのを見て誇らしかったし、本当に地元が好きなんやと改めて思いました。多くの人に「志摩はいいところ！」と言いたいですね。



志摩びと No.3

山崎 豊成さんのプロフィール

演歌歌手として活動する傍ら、志摩市ご当地アイドル「JuRias (ジュリアス)」をプロデュース。「三重を元気にしよう会」の理事長を経て、現在は「idea collection (アイデアコレクション)」の代表を務める。また、老人福祉施設への慰問活動も精力的に行っている。

「志摩には何も無い」ではなく、みんなが「地元が好き！」と素直に表現できるようになればいいなあと思っています。

若い人が、今ある各地域の一致団結をつないでいって、志摩市としてひとつになってほしいです。そのためにも、若い人が「志摩市のために」と思えるような志摩市にしていくことが、僕ら世代の責任でもあると思っています。

●次の「志摩びと」をご紹介ください

塩本幸子さんを紹介します。塩本さんは、バリの伝統絵画を日本の真珠で装飾し、「真珠をまとうバリ絵画」として個展などを開催している作家さんです。とても素敵な作品を制作されている方です。



山崎さんがプロデュースしたジュリアスの名前の由来である、リアス式海岸の語源となったリアス地方がある国は？

- ① フランス
- ② イギリス
- ③ スペイン

参議院議員通常選挙の結果をお知らせします

7月10日、参議院議員通常選挙の投票・開票が行われました。志摩市における結果は次のとおりです。

選挙区選出議員選挙

◎投票率

当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
45,963	25,624	55.75

※在外選挙人を含む。

候補者氏名(届出順)	得票数(票)
芝 ひろかず	10,342
野原 のりこ	661
山本 さちこ	14,015

比例代表選出議員選挙

◎投票率

当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
45,963	25,622	55.74

※在外選挙人を含む。

名簿届出政党等の名称(届出順)	得票数(票)
社会民主党	339.097
国民怒りの声	139.501
おおさか維新の会	1,090.090
公明党	3,947.240
日本共産党	1,475.254
幸福実現党	127.000
自由民主党	9,797.018
新党改革	126.574
日本のことを大切にする党	221.700
生活の党と山本太郎となかまたち	219.000
民進党	6,998.513
支持政党なし	125.000

※得票総数 24,605.987

※あん分の際切り捨てた票数 0.013

「資源とごみの分け方・出し方」パンフレットできちんと分別できていますか？

資源とごみの分別については、単純な勘違いから誤った分別をしてしまったり、出し方を間違えたりして、自分が出した資源とごみに「ご協力ください！」と書かれた赤いシールを貼られた人もいます。

そこで、今回は特に間違えやすい分け方や出し方の例をご紹介しますので、資源とごみの分別にご協力をお願いします。不明な点がありましたら、まずは、「資源とごみの分け方・出し方」のパンフレットをご確認ください。

問い合わせ ごみ対策課（エコフレンドリーはまじま内） ☎ 53・1410 FAX 53・1411 ✉ gomitaisaku@city.shima.lg.jp

誤った出し方	正しい出し方
(缶) 「缶」を入れた資源ごみ袋に、「お菓子の缶」、「スプレー缶」、「入浴剤の缶」、「海苔の缶」、「粉ミルクの缶」が入っている。	「お菓子の缶」、「スプレー缶」(穴を開けて)、「入浴剤の缶」、「海苔の缶」、「粉ミルクの缶」はもやせないごみ用の指定ごみ袋へ
(プラスチック製容器包装) 「プラスチック製容器包装」を入れた資源ごみ袋に「プラスチック製品そのもの(歯ブラシなど)」が入っている。	「プラスチック製品そのもの(歯ブラシなど)」はもやせるごみ用の指定ごみ袋へ
プラスチック製の袋に別の「プラスチック製の袋」を入れ、それが資源ごみ袋に入れられている(二重袋)。	プラスチック製容器包装の袋(レジ袋、お菓子の袋等)は、袋の中に袋を入れるのではなく、それぞれ単体で、資源ごみ用の指定ごみ袋に入れて出してください(回収業者に引き渡す前に手作業でごみ袋の中身を確認しますので、袋の中に袋が入れてありますと確認作業の効率が低下してしまいます)。
(紙類) 「新聞紙と折込チラシ」を紙袋に入れて出している。	「新聞紙と折込チラシ」はひもで縛って出してください。
「牛乳パック」を資源ごみ袋に入れて出している。	「牛乳パック」はひもで縛って出してください。
「その他の紙(雑紙)」を入れた資源ごみ袋に「コーティング(防水加工)された紙(アイスクリームカップ等)」が入れている。	「コーティング(防水加工)された紙(アイスクリームカップなど)」はもやせるごみ用の指定ごみ袋へ
「新聞紙」・「折込チラシ」・「本」・「雑誌」が混在しており、かつ紐で縛られていない状態で出している。	「新聞紙と折込チラシ」、「本・雑誌」に分別し、ひもで縛って出してください。
(びん) 「びん」をレジ袋に入れ、それを「資源ごみ袋」に入れている(二重袋)。	「びん」をレジ袋から出し、直接、資源ごみ用の指定ごみ袋へ
「びん」を入れた資源ごみ袋に、タバコの吸い殻を入れたびんが入っている。	タバコの吸い殻を出して、タバコの吸い殻はもやせるごみ用の指定ごみ袋へ、びんは洗って資源ごみ用の指定ごみ袋へ
1枚の指定ごみ袋に「いろいろな色のびん」が入っている。	「びん」は、「無色とうめいのびん」、「茶色のびん」、「その他の色のびん」に分けて、それぞれ別々の資源ごみ用の指定ごみ袋に入れて出してください。
「びん」の「ふた」がついたまま資源ごみ袋に入れている。	「びん」は、「ふた」を取って「無色とうめいのびん」、「茶色のびん」、「その他の色のびん」に分けて、それぞれ別々の資源ごみ用の指定ごみ袋に入れて出してください。取った「ふた」は材質により分別してください。
(その他) 資源用ごみ袋に、「やかんやフライパン等の金属製品」、「びん」、「お菓子の缶」を入れて出している(分別されていない)。	「やかんやフライパン等の金属製品」、「お菓子の缶」はもやせないごみ用の指定ごみ袋に入れて出してください。「びん」は、色別に分けて、それぞれ別々の資源ごみ用の指定ごみ袋に入れて出してください。

市長選挙および市議会議員補欠選挙

市長選挙および市議会議員補欠選挙の期日前投票立会人を募集します

三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿登録申請について

●選挙の期日など

投票日 10月23日（日）
 投票時間 7時～18時
 告示日 10月16日（日）

開票は阿児アリーナ・オーシャンホールで2時から即日開票します。

●市長選挙立候補予定者説明会

とき 8月23日（火） 10時
 ところ 市役所 4階 401会議室

●市議会議員補欠選挙立候補予定者説明会

とき 8月23日（火） 14時
 ところ 市役所 4階 401会議室

●立候補の届出

とき 10月16日（日） 8時30分～17時
 ところ

市長選挙
 市役所 4階 404会議室
 市議会議員補欠選挙
 市役所 4階 402会議室

明るく正しい選挙を！

●事前運動の禁止

立候補の届出前に事前運動を行うことは禁止されています。これに違反すると、禁錮または罰金の刑に処せられます。この罪は、その後立候補したかどうかに関係ありません。

また、立候補予定者のために事前に選挙運動をする場合も、本罪に該当します。

●あいさつ状や寄付の禁止

政治家が日頃行う政治活動や後援会の会員募集などの後援会活動は、一般的には選挙運動とは区別されています。

しかし、時期や選挙に関するか否かを問わず、選挙区内にある者に対し候補者などは、答礼の自筆によるものを除き、年賀状、暑中見舞などの時候の挨拶状を出すことや、いかなる名義をもつてするものでも寄付をすることなどは、固く禁止されています。

●選挙運動における制限

選挙運動にも、戸別訪問の禁止、選挙に関する署名運動の禁止、飲食物の提供の禁止、人気投票の公表の禁止など、さまざまな制限があります。

選挙管理委員会では、有権者の選挙への関心を高めるとともに、親しみやすい投票所づくりのため、10月23日執行の市長選挙および市議会議員補欠選挙の期日前投票立会人を募集します。

仕事の内容 有権者の代表として、投票が公正に行われているかの立ち会いをしていただく仕事です。

応募資格 選挙権を有する人で、市の選挙人名簿に登録のある人

期間 10月17日（月）～10月22日（土）
時間 8時30分～20時

報酬 1日あたり9千5百円（所得税等を源泉徴収後、本人名義の口座に振り込みます）。なお、交通費の支給はありません。

定数 1日1投票所あたり2人

応募方法 所定の申込書に必要事項を記入して、市選挙管理委員会（総務課内）に提出してください（郵送、ファックス、Eメールでも可）。申込書は、選挙管理委員会と各支所にあるほか、ホームページからもダウンロードできます。

選定方法 応募者多数の場合は、選挙管理委員会が抽選を行って決定します。選定された人には文書で通知します。

応募期限 8月15日（月）17時必着

三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿登録申請について

三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿は、毎年、申請に基づいて作成されます。名簿に登録されない、投票することができませんので、次のいずれかに該当する人は、必ず定められた期間内に申請してください。

- ① 市内に住所または事業場を有する人で、1年に90日以上漁船を使用する漁業を営む人、または漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物の採捕もしくは養殖に従事する人
- ② 知事の権限によって①の該当者の範囲を拡張された人
- ③ 海区漁業調整委員会委員または漁業協同組合もしくは漁業協同組合連合会の役員で、その委員またはその役員に就任後、①②に該当しなくなったため選挙権を失った人（この場合に該当する人は、委員または役員でその任期中および退任後最初に行為される選挙に限る）

申請の基準日 9月1日（木）現在
申請期間 9月1日（木）～5日（月）

※昨年の名簿に登録されている人には、8月中に申請用紙を郵送します。また、申請用紙は、各漁業協同組合、市選挙管理委員会（総務課内）、市役所各支所にも備え付けます。

平成29年度
採用予定

市職員を募集します

総務課

☎ 44・0201 FAX 44・5252

✉ somu@city.shima.lg.jp

受験資格および職種、採用人数

受験資格（全職種共通）

①採用時に志摩市に住所を有する人（病院看護師除く） ②地方公務員法第16条（欠格条項）に該当しない人
職種別受験資格など

職種	募集人数	職種別受験資格
事務職	5人程度	①昭和62年4月2日以降に生まれた人
事務職 ※身体障がい者対象	若干人	①昭和57年4月2日以降に生まれた人 ②自力により通勤ができ、介護者なしに一般事務職として職務の遂行が可能なる人 ③身体障害者手帳の交付を受けている人 ④活字印刷文（10ポイント程度の文字）による試験に対応できる人（ルーペ使用可） ⑤口頭による面接に対応できる人
土木技術職	若干人	①昭和62年4月2日以降に生まれた人 ②土木技術の専門科目を履修している人（履修見込みの人を含む）
保育士・幼稚園教諭	6人程度	①昭和57年4月2日以降に生まれた人 ②保育士資格および幼稚園教諭免許の両方を取得している人（取得見込みの人を含む）
病院看護師	若干人	①昭和32年4月2日以降に生まれた人 ②看護師資格を有し、シフト制による三交代勤務が可能なる人（取得見込みの人を含む）

試験の日時・場所

職種	1次試験の種類	とき	ところ
事務職	教養試験、作文試験、適性検査	9月18日(日)	市役所
土木技術職、保育士・幼稚園教諭	教養試験、作文試験、専門試験		
病院看護師	作文試験、面接試験		

2次試験、3次試験の日時などは、1次および2次試験合格者に後日通知します（病院看護師除く）

申し込み方法

- ・募集要項、申込書は、総務課（市役所5階）、各支所、志摩市民病院でお渡しします。1人1部に限ります。
- ・受験申込書に必要な書類を添付して、郵送または直接総務課へお申し込みください。
- ・受験料として1人あたり1,000円を納入していただきます（病院看護師除く）。

募集要項配布期間および申込受付期間 8月16日（火）まで（平日8時30分～17時15分）

※くわしくは、募集要項または市ホームページをご覧ください。

平成29年4月に開校する 志摩小学校と大王小学校の校章を募集します!!

志摩町の小学校が再編統合し、平成29年4月に開校する志摩小学校（現在の和具小学校）と大王町の小学校が再編統合して平成29年4月に開校する大王小学校（現在の波切小学校）の校章を募集します。

募集対象 志摩市に在住または在勤の人

募集期限 9月2日(金)17時必着

募集する校章

- ①校旗や看板などにも使用できるデザイン。
- ②用紙の地色を含め、4色以内。グラデーションは不可とします。
- ③単色で表現しても、イメージや安定感がそくなわれないもの。
- ④自作の未発表作品。

応募方法

- ①それぞれ1人1点での応募とします。応募用紙は教育総務課の他各支所、教育委員会各分室にあります。
- ②指定の応募用紙またはA4白色用紙を縦長で使用し、枠外に天地を明示してください。
- ③応募用紙に、郵便番号・住所・名前・年齢・

勤務先・電話番号・デザインの趣旨を記載のうえ応募してください。

- ④応募は、直接応募先まで持参するか封書で郵送してください。

※FAX・Eメールによる応募は受け付けません。

その他

- ①採用作品に関する一切の権利は、志摩市教育委員会に帰属するものとします。
- ②応募作品は返却しません。
- ③採用作品の使用にあたっては、作品を補作・修正・単色で使用する場合があります。
- ④それぞれ採用者には5万円を進呈します。

応募先・問い合わせ

教育総務課 〒517-0592阿児町鶴方3098番地22

☎ 44・0315 FAX 44・5263

※各支所に提出していただいても結構です。

志摩市協働事業提案制度 ～市民参画と協働によるまちづくり～ 協働事業提案を募集します

「志摩市まちづくり基本条例」に規定する“協働によるまちづくり”を推進するため、「協働事業提案」を募集します。

「志摩のちから」を発揮し、市民一人一人が輝く、自立したまちづくりを実践するためには、地域の実情や課題に身近な市民活動団体など（ボランティア団体、NPO法人など）と市がお互いに持てる力を出し合い、地域課題の解決と発展に協力して取り組む「協働」が必要になります。

この事業は、原則として提案できる分野などの制限はありませんが、市と協働して地域の課題を解決することを目的とする提案制度です。したがって、営利や一部の団体などの利益を目的とした提案や市への一方的な要望などは、対象になりませんのでご注意ください。

提案募集内容

- 団体の専門性、独自性を活かして自由な発想による事業を提案するもので、1団体1事業の提案とします。
- 1件あたりの市の負担金額の上限は50万円とします。
- 本制度は、新たな協働事業を、市民からの提案に基づいて実現させようというものであり、既存の活動は提案の対象となりません。ただし、既存の事業を市との協働によりレベルアップさせるなど、事業の新規性や効果の拡大が見込まれるものであれば、提案の対象となります。
- 事業実施年度／平成29年度

提案の際のワンポイント

「この事業を行うことで何をめざすのか?」、「そのために自分たちは何をするのか?」、「その一方で、市に何を求めるのか?」という視点で事業の目的や役割をある程度はつきり意識しておく、その後の事業検討がスムーズに進みやすくなります。

提案団体・提案事業の要件

- 要件がありますので、募集要項をご覧ください。
- 募集要項は、市ホームページからダウンロードしていただくか、市役所本庁舎情報コーナー、人権市民協働課、各支所に設置してあります。
- 提出後の選考や事業実施までの流れについても募集要項をご覧ください。

提案書類の提出方法

- 募集期間／8月10日（水）から9月12日（月）17時まで（メール・郵送・FAX可）
 - 提出先／人権市民協働課
 - 制度の説明や事前の相談については、随時対応しますので、人権市民協働課までお問い合わせください。
- 問い合わせ** 人権市民協働課 ☎44・0227 ☎44・5260 ✉jinkenshimin@city.shima.lg.jp

特定公共賃貸住宅入居者募集(1団地、2戸)

問い合わせ 住宅営繕課 ☎44・0306

申込期間 8月1日（月）～8月15日（月）（平日8時30分～17時15分）

家賃月額 45,000円（駐車場1台あり）、共益費4,500円

団地名・号室	※構造	部屋数	建設年度	空家数	所在地
ベイサイド大方団地 あじさい棟102号	中耐三	3LDK	平成10年	1	浜島町浜島
ベイサイド大方団地 はまゆう棟304号	中耐三	3LDK	平成7年	1	浜島町浜島

中耐三…中層耐火3階建（鉄筋コンクリート造）

申込場所 市役所3階 建設部 住宅営繕課

申込方法 申込書は住宅営繕課または各支所にあります。募集要項をよく読み、必要書類を添えて、住宅営繕課へ提出してください。なお、申込書には必ず希望する団地名と号室を記入してください。

ひとり親家庭や障がい児を育てている家庭に手当を支給しています。

◎児童扶養手当とは

父母の離婚などにより、父または母と生計を同じくしていない、18歳までの児童（18歳に到達して最初の3月31日まで）を養育しているひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。ただし、次のような場合は、手当を受けることができません。

児童が

- ・日本国内に住所がないとき
- ・児童福祉施設に入所しているとき、または里親に委託されているとき
- ・父または母の配偶者（内縁関係を含む）に養育されているとき
- ・父・母または養育者が
- ・日本国内に住所がないとき

8月からの手当の月額

- ・児童1人の場合
9,990円～42,330円
 - ・児童2人の場合
5,000円～10,000円加算
 - ・以下児童が1人増すごとに
3,000円～6,000円加算
- 請求者または扶養義務者の所得（母又は父から支払われている養育費も含む）が基準額以上ある場合、手当の全額または一部の支給が停止されます。

◎特別児童扶養手当とは

身体や精神に一定以上の障がいのある20歳未満の児童の父母、または養育者に対して支給される手当です。ただ

し、次のような場合は、手当を受けることができません。

児童が

- ・日本国内に住所がないとき
- ・障がいを支給事由とする公的年金を受けることができるとき
- ・児童福祉施設に入所しているとき
- ・父・母または養育者が
- ・日本国内に住所がないとき

手当の月額

- ・1級（※）該当児童1人につき
51,500円
 - ・2級（※）該当児童1人につき
34,300円
- 請求者または扶養義務者の所得が基準額以上ある場合、手当が全額停止されます。
- ※この等級は、身体障害者手帳または療育手帳の等級ではありません。

◎認定請求手続きが必要ですよ

児童扶養手当および特別児童扶養手当は認定請求がないと支給されません。離婚届などを提出したからといって自動的に支給されるものではありません。

◎すでに認定を受けている皆さんへ

現在、児童扶養手当を受給している人は現況届を8月中に、特別児童扶養手当を受給している人は所得状況届を9月9日（金）までに提出してください。対象者には、個別にお知らせしますので、必ず手続きしてください。

現況届の提出先

こども家庭課・各支所

◎児童扶養手当

一部支給停止措置について

児童扶養手当を受給して5年または支給要件に該当して7年を経過したとき（3歳未満の児童を育てている場合は、3歳になってから5年を経過したとき）は、手当の2分の1が支給停止されます。ただし、受給者が就業している場合や疾病などにより就業が困難な場合などは、必要書類を提出すれば支給停止されません。該当者には個別にお知らせしますので、手続きしてください。

問い合わせ こども家庭課

☎ 44・0282 FAX 44・5260

里海ガイド養成講座の

参加者募集

里海の素晴らしさを守り、多くの人に伝える「里海ガイド」を養成することを目的とするモデル講座を開講します。参加者は里海ガイドの基礎的な知識などを身につけるための研修を受講していただき、研修プログラムやテキスト作りにもご協力いただけます。

募集の詳細は、新しい里海のまち志摩ホームページをご覧ください。

🌐 <http://www.satoumi-shima.jp/>

問い合わせ

里海推進室 ☎ 44・0206

📧 satoumi@city.shima.lg.jp

開発予定地の埋蔵文化財包蔵地の確認はお済みですか？

土木工事などを行うときは必ず事前に埋蔵文化財包蔵地の範囲内かどうか確認してください

住宅や倉庫などの新築・建て替え、私道の建設、駐車場や農地をはじめとする土地の造成、土取りなど、土地を掘削する土木工事などを行う場所が埋蔵文化財包蔵地（遺跡）の場合には、工事に着手する60日前までに文化財保護法（93条第1項）に基づく届出が義務づけられています。以前に埋蔵文化財包蔵地の範囲外と判断されて土木工事などが行われた場合でも、その後の発見により新たに埋蔵文化財包蔵地とされることがあります。土木工事などを行うときは、必ず事前に開発予定地が埋蔵文化財包蔵地の範囲内かどうか確認してください。

確認方法 「周知の埋蔵文化財包蔵地確認依頼書」（市ホームページでダウンロード可・生涯学習スポーツ課窓口に設置）と開発予定地の地図を窓口・ファックス・郵送で提出してください。

問い合わせ 生涯学習スポーツ課 ☎ 44・0339 FAX 44・5263 📧 ky-sgakuspo@city.shima.lg.jp



認知症サポーター 養成講座

認知症サポーターとは？

認知症サポーターとは、認知症についての知識や理解を深め、日常生活の中で、認知症の人やその家族を温かい目で見守る応援者のことです。

認知症サポーター養成講座を受講することでサポーターになることができます。

1人でも多くの人が良き理解者となることが、安心して暮らせる地域づくりにつながります。認知症について勉強したい自治会・企業など各種グループ（5人以上）から申し込みがあれば、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法などを皆さんに伝える講師役「キャラバン・メイト」が出席講座をいたします。お気軽にお問い合わせください。

※受講者全員に認知症サポーターであることを示す「オレンジリング」を配布します。

内容 認知症の正しい理解と認知症の方への接し方が中心です

- 認知症とはどういうものか
 - 認知症の症状
 - 認知症の人への接し方
 - 私たちが地域でできることなど
- （参加者に応じて劇・紙芝居など、内容を検討します）
- 私たちが地域でできることなど
- 子どもから大人まで受講していただけます
- 日程 ご都合の良い日をお知らせください。調整させていただきます。

時間 1時間程度

費用 無料

申し込み・問い合わせ 介護・総合相談支援課

TEL 44・0284 FAX 44・5260

参加者募集 申し込み・問い合わせ 健康推進課（保健センター） ☎ 44・1100

赤ちゃんふれあい教室

対象 市内中学校1年生 ※原則2回とも教室に参加できる人

内容 助産師さんによる 妊娠、出産、赤ちゃんの成長についての学習、赤ちゃんの抱っこやおんぶなどの体験、赤ちゃんのお母さんたちに子育てについてのインタビュー

とき 【1回目】事前学習&体験 8月24日（水）9時45分～15時30分（昼休憩含む）
【2回目】赤ちゃんのお誕生会 1月5日（木）9時45分～11時45分

ところ サンライフあご 3階 保健センター

持ち物 筆記用具、エプロン、水分補給用の飲み物、昼食（8月実施のみ）

募集人数 先着順20人

申込方法 保護者が直接、健康推進課までお申し込みください。

申込受付期間 8月5日（金）～22日（月）※定員になり次第締め切り

『健やか♥しま応援隊』養成講座

健康推進課では、子どもたちの健やかな成長を支援するための保健事業を平成27年度から行っています。地域において、子どもたちの病気予防や元気な体づくりに関する知識の普及、そして、子どもたちの健やかな成長を一緒に見守り、支援して下さるボランティア『健やか♥しま応援隊』として志摩市母子保健推進員を養成します。

募集要件 志摩市在住の人、おおむね65歳までの人、母子保健に対して熱意がある人、子どもに関わることが好きな人、今までの職業や趣味など経験を活かしたい人など

募集人員 先着順20人 **募集期間** 8月5日（金）～24日（水） **受講料** 無料

会場 サンライフあご 3階 保健センター

講座日程・内容 5日間（原則、全日程に参加してください）

講座終了後は、志摩市から修了証を交付します。交付後は、『健やか♥しま応援隊』としての活動を期待しています。

	日程	内容
第1回 基礎講座	8月31日（水） 13時30分～15時	感染症および事故予防について、最近の育児環境について
第2回 応用講座	9月21日（水） 13時30分～16時30分	第1部：親子の絆づくりの大切さ・傾聴について 第2部：コミュニケーション手法・ファシリテートについて
第3・4回 体験講座	10月26日（水）、11月21日（月） 10時～11時30分	ママカフェに参加してみよう！ 意見交換会・託児など実際に体験してみよう
第5回	12月13日（火） 13時30分～15時	『健やか♥しま応援隊』の活動について 修了証の交付

集団検診のお知らせ【9月実施分】



乳がん検診は定員に限りがありますので、お申し込み時点でご希望にそえない場合があります。結核(定期)健康診断・肺がん検診、大腸がん検診は定員はありません。命にかかわる大切な検診ですので、ぜひ受けましょう。

実施場所、時間など

検診種別	とき	ところ	受付時間
乳がん検診 〔超音波（エコー）〕	9月1日（木）	磯部生涯学習センター	14時00分～14時30分
	9月8日（木）	浜島B&G海洋センター	
結核(定期)健康診断 肺がん検診 大腸がん検診	9～10月に市内各地区を検診バスが巡回して行います。詳細については、7月に各戸配布した案内チラシ（黄緑色）をご覧ください。健康推進課（保健センター）へお問い合わせください。		

その他

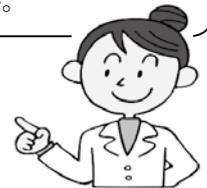
	乳がん検診〔超音波（エコー）〕	結核(定期)健康診断・肺がん検診・大腸がん検診
対象年齢	30歳～39歳、43歳以上で奇数年齢	肺がん・大腸がん：40歳以上 結核：65歳以上
持ち物	健康保険証、健康手帳（40歳以上の人：お持ちでない人は発行します）	
	バスタオル	
自己負担金	1,200円	結核・肺がん：200円 大腸がん：600円
無料対象者	70歳以上の人、検診日当日に志摩市の国民健康保険に加入している人	

ご注意

- ・対象年齢は、平成29年4月1日現在の年齢です。
- ・乳がん検診の対象は女性となります。
- ・個別、集団を問わず、同じ検診を年度（平成28年4月～平成29年3月）内に2回受診した場合、2回目は全額自己負担になります。
- ・集団検診の結果は、受診日から約1か月後に自宅に郵送されます。
- ・健康保険証を必ずお持ちください。お持ちでない場合は、受診できないことがあります。
- ・検診日当日に、志摩市に住所のある人が対象となります。

現在、乳がん（マンモグラフィ・超音波）検診、子宮頸がん検診、胃がん検診、結核(定期)健康診断・肺がん検診、大腸がん検診の申し込み受付中です。年間予定は5月と7月に各戸配布した案内チラシ（ピンク色・黄緑色）をご覧ください。

申し込み・問い合わせ
健康推進課（保健センター）
☎ 44・1105 FAX 44・1102



福祉医療費受給資格証の更新

問い合わせ 保険年金課 ☎ 44・0213

障がい者・65歳以上障がい者・一人親家庭等・子どもの各受給資格証は毎年9月1日に更新となります。更新時には、対象者・扶養義務者などの前年の所得（一人親家庭等医療費受給者は養育費の80%を含む）が次の平成28年度所得制限額未満に引続き該当するか判定し、8月下旬に新しい受給資格証（ピンク色）を郵送することとなります。

ただし、次の①～③に該当する人は、所得の確認ができないため、受給資格証を更新することができません。
① 平成28年1月2日以降に転入した人、② 市民税の申告がない人、③ 一人親家庭等医療費の資格を取得している人で、児童扶養手当の現況届をこども家庭課に提出していない人

以上に該当する人には保険年金課から別途通知させていただきます。所定の手続きをしていただかないと、更新できないこともありますのでご注意ください。

平成28年度所得制限額表

(単位:円)

扶養親族などの数	子ども	障がい者		一人親家庭など	
	保護者所得額	本人所得額	配偶者及び扶養義務者所得額	本人所得額	児童等の養育者、配偶者及び扶養義務者所得額
0	6,220,000	3,604,000	6,287,000	1,920,000	2,360,000
1	6,600,000	3,984,000	6,536,000	2,300,000	2,740,000
2	6,980,000	4,364,000	6,749,000	2,680,000	3,120,000
3	7,360,000	4,744,000	6,962,000	3,060,000	3,500,000
4	7,740,000	5,124,000	7,175,000	3,440,000	3,880,000

志摩市民病院だより

問い合わせ
志摩市民病院
TEL 72・5555
FAX 72・3949

皆さん、こんにちは。

志摩市民病院長の江角悠太です。

今月は、夜間一次救急開設と、肩こり・腰痛治療について、また、志摩市民病院として参加した地域行事についてお知らせします。

毎週土曜日夜間一次救急を開設しました

5月から、夜間一次救急を再開しました。今年1月に行いました志摩市タウンミーティングで、市民の皆さんから市民病院に対し多くのご意見をいただき、その中でも夜間の救急医療についてのご意見が多数寄せられました。この2年間、市民病院では看護師、医師不足により夜間救急を十分に行えていませんでした。

今年の伊勢志摩サミット開催にあたり、今のスタッフでできることを考え、サミット期間中の5月22日から28日までの1週間、夜間一次救急を開設し、0歳から89歳までの36人の皆さんに受診していただきました。この結果をふまえ、まずは週1回、夜間一次救急を開設することにしました。

県立志摩病院、休日夜間応急診療所の開設時間を考慮し、医療機関全体として、救急を行っていくことを目標に、土曜日の21時30分から日曜日の8時30

分の時間帯に実施しています。この時間帯では、救急車は志摩病院が受け入れていきますので、救急車を使わずにこられる軽度の症状の人を対象とした一次救急を担当させていただきます。今後、スタッフの体制が整い次第、他の医療機関と調整を行い、地域全体として24時間365日、夜間でも安心して暮らせる地域のために尽力していきたいと思っております。

実施日 毎週土曜日21時30分～日曜日8時30分まで

対象者 一次救急患者（救急車以外の人 外科、内科、整形外科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻科など）

肩こり、腰痛治療について

肩こり、腰痛でお困りの人へ。当院で、最近開発された治療法、エコーガイド下筋膜リリース術法ができるようになりました。

筋膜は動かさないこと、使いきることによって癒着が起きるといわれています。その癒着によって筋肉が弾力性を失い痛みがおきる、これを筋膜性疼痛症候群とよびますが、肩こりもその中の一つといわれています。

この治療法はその癒着した筋膜を超音波エコーで確認し、そこに注射をすることで筋膜の癒着をはがし、筋肉が

動きやすくなることで、こりや痛みがなくなるという原理です。赤ちゃんに使う針よりも細い針で行うので、痛みは最小限にとどまり、効果は2週間から2か月続く人もあります。ぜひ、一度ご相談ください。

実施日 毎週木曜日14時～16時まで

5月5日第2回国府祭り サンドアートコンクールに参加しました



5月5日に行われた国府海岸で行われた「第2回国府祭りサンドアートコンクール」に病院スタッフ、市内介護事業所のスタッフ、リハビリ実習生の総勢10人で参加しました。

サンドアートは、個々の作業を丁寧に行い作り上げていくものですので、チームワークが大切です。

実習生にとっては初めての体験でしたが、何か日々の仕事に通じるものを感じとってくれたらと思います。

去年は、「準グランプリ」でしたが、今年こそはと思い作戦を練って臨み、見事に「グランプリ」をとることができました。皆さんのご協力、ご声援のおかげです。ありがとうございました。

伊勢えび祭に参加しました

6月4日に行われた伊勢えび祭に、病院スタッフ、三重大学医学生やリハビリの実習生の総勢28人で参加しました。

志摩市を代表する祭りのひとつであるこの祭りに、私たちも盛り上げ役として少しでも貢献できればと参加しており、今年で3回目になります。

参加した医学生は、これまで実習生として受け入れてきた学生のほか、これから市民病院を実習先に選んで来てくれるであろう入学したばかりの1年生の学生も含まれています。

三重を代表する祭りを目指しての言葉通り市外からの参加者も多く、当日は小雨が降る中でしたが、祭り会場の熱気と踊り手の情熱をすく感じました。

ここで得た情熱と職員間の交流を活かし、患者さんには安心して来院していただけるような病院づくりにつながりたいと思っています。

シリーズ

医療・福祉・介護の現場から

第50回

志摩地域医療福祉センター

前島診療所 事務部 柴原しおか

しばはら

「お・も・て・な・し」

この言葉は2013年に開かれた2020年の東京五輪招致活動の最終プレゼンテーションで、フリーアナウンサーの滝川クリステルさんが行ったスピーチの中のフレーズです。

日本人のホスピタリティ精神を表す日本語として紹介され、同年の新語・流行語大賞で年間大賞を受賞しました。ホスピタリティの語源はラテン語で、現在の日本では「思いやり」「心からのおもてなし」という意味で使われています。

私は診療所の事務職員として仕事をしています。事務職員は患者さんの病と直接、向き合うことはできませんが、患者さんが来院され、最初に接するのは私たちです。

患者さんは病を抱え、不安な気持ちを持って来院されます。そんな時、この「おもてなし」の心でお声をかけ、不安な気持ちしが和らぎ、安心感を持っていただけるよう心掛けたいと思います。

受診後の患者さんから「身体が楽になった。良かった。ありがとつ」と安心されて帰られる姿や、ご自宅に帰ってから電話で「楽になった。ありがとつ」と感謝の言葉をいただき、とても嬉しい気持ちになったことがあります。私たちは患者さんと接することで、今まで気づかなかったことに気づき、学ばせていただくことが多くあります。

医療・福祉・介護の現場において、事務職員として「おもてなし」の心と誇りを持ち、これからも日々学びながら働きたいと思えます。

センター長
だより

センター長

田畑 好基

グループ・ダイナミクスって？

ある辞書で「グループ・ダイナミクス」の定義を調べると、「集団生活や集団活動において、その集団ならびに集団メンバーの行動特性を規定している諸法則や諸要因を科学的に分析、研究する分野。特に社会心理学上で問題となっている概念で、場理論を基礎としつつ、産業や教育分野で広く実践的に応用されている」とあります。

ユニットケアを受けるにあたって、このグループ・ダイナミクスが影響するようです。

ある程度の介護が必要な老人だとすると、家で暮らすのに手助けが必要であると意識している。そう思うと、できるだけ動かないようにしたり、介護が必要な動きを取らないようにしてしまう。そうすると自動的に身体機能が下がってくる。

そんな人が、そういう人が集まっているような施設に入ると、けっこう雰囲気が変わる。家ではあまり口を利かなかつた人でも、同様の人と共存するのであれば、かなり口を開くようになる場合がある。「これはこうするのよ。こっちの方がいいわよ」と口を出したり、他人を指導したり。おしぼりタオルを作るのが自分の役割だと思ったり。

小さいスペースで友人が見つかったり、認知機能がちょっと弱っている人と仲良くなったりすると、あれこれと口を利くようになったりします。

グループの人々に関わることは在宅ではなかなかできないこともあるので、その点を改善するという視点でこういう生活もいいのではないのでしょうか。

確かな未来をつかむ!

広告

伊勢リハOPEN CAMPUS開催

8月2日(火)

8月20日(火)

13:00~16:00

10:00~14:00(昼食付)

※伊勢市駅より送迎可能。HPまたはお電話にてご予約ください。

伊勢志摩リハビリテーション専門学校 理学療法学科

〒516-0805 伊勢市御園町高向1658

TEL.0596-24-2540

E-mail iseshima@kyoeigakuen.ac.jp

HP http://www.kyoeigakuen.ac.jp/iseshimareha

医療系国家資格 理学療法士



市長コラム

Vol.90



ポストサミット

地球の環境改善と安定を未来に残す使命と自覚のもと、世界の経済を牽引している7つの主要国の首脳が集まった「伊勢志摩サミット」が、賢島で開催されてから、あつという間に2か月余りが過ぎました。あれほど日本を、三重県を、志摩市を心鮮やかに彩った伊勢志摩サミットも人々の記憶から薄れてきたようです。このサミットの記憶の希薄化を押しとどめ、世界中に拡散し上昇した三重県と志摩市の知名度を維持し、これを地域振興につなげていくためには、今ここで私たちがしっかりとした行動を起こさなければなりません。三重県は、開催前から伊勢志摩サミットの効果を一過性にしないことを声高くうたい、開催後は、いち早く伊勢志摩サミットの安全開催の成

功と、参加者から絶賛された日本のおもてなし満載の結果をレガシー（遺産）としてとらえ、戦略を打ち立てています。県内産品の食品や伝統工芸品、世界に冠たるホンダや三菱MRJの部品製造などみる三重県の技術力や工芸品の緻密さ、伊勢神宮や忍者、海女に示される三重県の歴史や伝統文化を世界に発信し、交易はもろろん外国人誘客を経営戦略の柱として、県内の経済浮揚を図ろうとしています。

安倍総理がサミット開催地決定に際しておっしゃった「伊勢志摩には日本の原風景があり日本の精神性が豊かに体感できる所」との言葉と、風光明媚で御食つ国といわれるほどに豊かで、美味しい山幸海幸を擁しているからこそ、伊勢志摩サミットの開催地に選ばれたという事実。そして当日には危ぶまれた天候も神がかり的に回復して、安全に何事もなく開催できたこと。そして志摩市民一人ひとりの素晴らしいおもてなしがこの偉大な事業の成功の一翼を担えたことを誇りにして、このサミット開催の成果を分析し、志摩市の地域おこしに役立てなければなりません。

そんな中、鈴木知事から伊勢志摩サミット三重県民会議の総括の場で、伊勢志摩サミット記念館を賢島に設置すると発表していただきました。

伊勢志摩サミット開催地としての決定から一気に三重県と伊勢志摩に、そして賢島に世界の耳目が集まり、国内はもろろん世界の人々に、志摩市の名はよきところとして世界中に拡散されました。この知名度アップだけでも、これからの観光産業に力強い確実な後押しとなりました。さらにサミット記念館の賢島への設置が決まり、サミットの業績を長く語り続けることができる場が私たちの賢島にできることになり、大きな観光資源がまた一つ誕生することになります。この記念館と志摩スペイン村や志摩マリランド、ホテル群をさらに有機的に連携させることで、これまで以上に多くの観光客の誘客が望まれます。市民の皆さまにおかれましては、今回のサミット開催を一過性のものに終わらせることなく、ご自分の仕事にどうしたら役立て、また引用できるかをお考えいただき、今回の成果を今後の生活に役立てられるようお願いいたします。

7月中頃のことですが、この伊勢志摩サミット記念館の設置に向けて、意見を求められることがありましたので、私の思うことをいくつかその場でお話させていただきました。初めにこの記念館は第一にサミットは世界の平和と経済の安定に直接寄与するものであることを知っていたいただける場であること、そして今回の伊

勢志摩サミットの開催には、国はいうまでもなく、伊勢志摩サミット県民会議に現れたように三重県の各市町をはじめ三重県民一人ひとりが開催に協力してきたことが見えること、もちろん、伊勢志摩サミット市民会議に結集された志摩市民一人ひとりが本心に惜しみなく力を出し合い、サミット成功に向けて頑張ったことが見えるところにしたいと思っています。ホテルなど現場の臨場感が感じられ、そしてサミット決定から開催までの記録がしっかりと表現できれば記念館としての役割が果たせると思います。まずは市民が必ず訪れたくなるように、県民そして日本国民が訪れたいくなるようなところにしていただけるようお願いし、そして外国の方が訪れて日本の良さ三重県の良さ伊勢志摩の良さ、そして志摩市の素晴らしいと希望を述べさせていただきます。

今回の伊勢志摩サミット開催の成果をこれからの志摩市の地方創生に役立てられるように、皆さまのお力添えをお願いします。

志摩市長 **大口秀和**



事業	とき		ところ
園庭開放	毎週月～金	10時～12時	志摩幼保園 ☎85・3217
	毎週水曜	9時30分～11時	大王幼保園 (大王保育所) ☎72・0529
	毎週水曜	9時30分～11時	浜島幼保園 ☎53・0069
	14日(木)	9時30分～11時	ひのぞが丘保育所 ☎55・0577
	28日(木)	9時30分～11時	ひまわり保育所 ☎55・0177



志摩子育て支援センター ☎85・0940

事業	とき	
育児相談	毎週月～金	9時～12時、13時～16時
子育てサロン		9時～12時、13時～15時

子育て支援センターわくわくの森 ☎44・1117

事業	とき	
センター開放	毎週月～金	9時～11時30分 13時～15時30分
育児相談		

磯部子育て支援センター ☎55・1741

事業	とき	
育児相談	毎週月～金	9時～12時、13時～16時
子育てサロン		9時～12時、13時～15時
ひよこクラブ	5日(金)	10時～11時

※ひよこクラブは、事前申込をお願いします。

浜島子育て支援センター ☎53・1220

事業	とき	
育児相談	毎週月～金	9時～12時、13時～16時
子育てサロン		9時～12時、13時～15時

※いずれの事業も開催日が祝日の場合はお休みです。

セミの鳴き声は『平和を願う声』

じんけんコーナー 138

学校教育課 ☎44・0336
FAX 44・5263

6月23日は沖繩慰霊の日です。この日、沖繩県糸満市の摩文仁の「平和の礎」では、早朝から、戦火を生き抜いたお年寄りやその家族らが礎に刻まれた戦争の犠牲者の名を指でなぞり、平和を願います。

戦後71年目の「慰霊の日」、追悼式が糸満市の摩文仁の平和祈念公園で開催されました。追悼式では、金武町立金武小学校6年生の仲間里咲さんが自作の詩を朗読しました。

『平和ぬ世界どう大切』という題名の詩は、戦争で負傷した祖父が教えてくれた平和の大切さをつづったものです。

『ミンミン』と鳴くセミの声は、戦没者の悲しみを訴えていると、仲間さんは以前読んだ本で知っていました。でも、彼女は、『戦後71年。悲しみだけでなく、平和の素晴らしさを私たちに知らせている』と詩で詠みます。『ミンミン』今年も蝉の鳴く季節が来た。夏の蝉の鳴き声は戦没者たちの魂のように、悲しみを訴えていると戦争で帰らぬ人となった人の魂が、蝉

にやどりついているのだろうか

「ミンミン」今年も鳴き続けることだろう。「おじいどつしたの？」左うでをおさえる祖父に問う。祖父の視線を追う私。テレビでは、戦争の映像が流れてる。しばらくの沈黙のあと、祖父が重たい口を開いた。「おじいは海軍にいたんだよ。おどろく私をよそに」「空からの弾が左うでに当たってしまったんだよ」。ひとりごとのようにつぶやく祖父の姿を、今でも覚えている。戦争のことを思い出すと痛むらしい。ズキンズキンと、祖父の心の中では、戦争がまだ続いているのか。今は亡き祖父。この蝉の鳴き声を、空のかなたで聞いているのか。死者の魂のように思っているのだろうか。しかし私は思う。戦没者の悲しみを鳴き叫ぶ蝉の声ではないと、平和を願い鳴き続けている蝉の声だと、大きな空に向かって飛び、平和の素晴らしき尊さを私たちに知らせているのだと、人は空に手をのばし、希望を込めて平和の願いを蝉とともに叫ぼう。『ミンミン』「平和ぬ世界どう大切」

71年前の夏、8月6日、9日も、早朝から、セミが「ミンミン」と鳴いていたのだと思う。

きて!みて!よんで! みんなのとしょかん・しりょうかん

新しく入った本を紹介します (★は児童書です)

残り者

朝井まかて / 著【小説】

徳川家に江戸城の明け渡しが命じられる。官軍の襲来を恐れ、女中たちが我先にと脱出を試みるなか、大奥にとどまった残り者がいた。彼女たち5人が起こした思いがけない行動とは。

★ようかいえんのかいすいよく

白土あつこ / 作・絵【絵本】

化けたぬぎのばけたは、「ようかいえん」のみんなと海水浴。水着に着替えて、お弁当を持って、浜辺に集合です。わくわくしながらようかい体操でからだをほぐしたあとは…。さあ、「ようかいえん」のかいすいよくがはじまるよ。

イベント案内

館室名	とき	内容
市立	8月6日(土)、20日(土)、 9月3日(土)11時～	おはなし会
	8月6日(土) 9時30分～12時	おりがみクラブ「折り紙で昆虫と花をつくろう」(申込不要)
	8月7日(日) ①10時～11時 ②11時～12時	手作り工作「とべ! ロケット&ヒコーキ」(各回定員10人、先着順、要予約) ストローや、かさ袋を使った簡単工作にチャレンジ!
	8月7日(日)14時～15時30分	図書館探検&体験しよう(対象:小学生、定員4人、先着順、要予約)
	8月15日(月)11時～	おはなし会(赤ちゃん向け)
	8月27日(土)11時～12時	スペシャルおはなし会「夏休みの最後を楽しもう」 絵本や紙芝居の読みかせ、ペープサートなど(申込不要)
志摩	8月11日(木)14時～15時	手作り工作「とべ! ロケット&ヒコーキ」(定員20人、先着順、要予約) ストローや、かさ袋を使った簡単工作にチャレンジ!
	8月27日(土)14時30分～	よみきかせ会
	9月7日(水)11時～	よみきかせ会(赤ちゃん向け)
磯部	8月7日(日)13時30分～	夏休み工作教室「木の実や枝を使って写真立てをつくろう」 (定員20人、先着順、要予約)
	8月20日(土)13時30分～	古文書学習会
	8月21日(日)13時30分～	手作り絵本教室～世界に一冊! 自分だけの絵本をつくろう～ (定員15人、先着順、要予約)

～歴史民俗資料館からのお知らせ～

企画展「伊勢志摩国立公園の中に棲む昆虫たち」展 開催中!!

子どもたちの『出征』～学童疎開～展

とき 8月19日(金)～8月23日(火)
ところ ロビー・休憩コーナー
主催 三重県歴史教育者協議会
後援 志摩市教育委員会
主な展示物
パネル・写真・絵日記・手紙・献立表など

展示をみながらフリートーク

とき 8月27日(土) 10時～12時
ところ 展示室
内容 目からウロコの昆虫の話
トーク 中山惇さん(磯部町下之郷)
標本作りの実演もあります。
申込不要です。

お知らせ

平成28年社会生活基本調査を実施します

10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、市民の生活の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する、国の重要な統計調査です。調査結果は、国や地方公共団体における各種施策の基礎資料として活用されます。調査をお願いする世帯には、10月上旬に調査員が伺い、調査票をお配りします。

また、パソコンを使って簡単にインターネットで回答することも可能となっておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いします。

対象世帯 対象統計理論に基づき無作為抽出した市内48世帯

問い合わせ 県戦略企画部統計課

☎(059) 224・2051

金融機関一斉防災訓練

とき 9月1日(木)

10時30分から5分程度

ところ 市内の金融機関

(郵便局など一部を除く)

内容 シャッターの閉鎖など

問い合わせ (一社) 名古屋銀行協会

☎(059) 231・7851

地域医療講演会「これからどうなる？わがまちの医療」開催！

医師、看護師不足により地域医療の

存続が危ぶまれる昨今、伊勢志摩地域において、今後の地域医療がどのようなべきかを地域住民、医療・介護従事者、行政など、みんなで考える第一歩となるよう、次のとおり地域医療講演会を開催します。

とき 9月3日(土)

13時30分～16時(予定)

ところ 磯部生涯学習センター

多目的ホール

講師 城西大学経営学部 マネジメント総合学科 教授 伊関 友伸さん

問い合わせ 「これからどうなる？わがまちの医療」実行委員会

☎(059) 227・3295

FAX(059) 221・0155

現場と農政を結ぶ「地方参事官ホットライン」の開設

農林水産省東海農政局では、「地方参事官ホットライン」を開設しました。

「生産者・消費者・行政関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問など」を受け付けていますので、問い合わせ先までお気軽にご連絡ください。

問い合わせ

東海農政局三重支局 地方参事官室

☎(059) 228・3151

受付時間平日8:30～17:15

☎ <http://www.naff.go.jp/tokai/area/mie/index.htm>

星まつりINあこライブフリー

伊勢志摩元気プロジェクト賢島大学では、市との協働事業として「星まつり」を開催します。

とき 8月7日(日) 18時30分～

※雨天決行

ところ 阿児アリーナ・市立図書館

内容 流しソーメン、星空音楽会、星座観測会など

問い合わせ

伊勢志摩元気プロジェクト賢島大学

☎43・6177 FAX43・6211

募集

平成28年度地域創業促進支援事業「みけつ国・志摩創業セミナー」受講生募集

受講生募集

市商工会では、市内で新たに創業を予定している人を対象に「みけつ国・志摩創業セミナー」無料体験講座を開催します。

とき 8月28日(日) 13時30分～16時

ところ 市商工会館 1階多目的ホール

内容

創業についての心構え・創業体験談

講師 百姓工房 伊賀の大地

松森克太(よしたか)氏

メーテレ「人生の楽園」出演

受講料 無料

定員 50人

申し込み 電話で商工会へ

問い合わせ 市商工会 ☎44・0700

放送大学

10月生募集のお知らせ

放送大学では平成28年度第2学期(10月入学)の学生を募集中です。

放送大学はテレビ、ラジオ、インター

ネットを通して学ぶ通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間 第1回 8月31日(水)まで、第2回 9月20日(火)まで

資料は無料です。お気軽にご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。

問い合わせ

放送大学三重学習センター

☎(059) 233・1170

第17回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール作募集

テーマ 「未来に残そう青い海」

応募対象 小学生及び中学生

締切日 9月8日(木)

応募方法 学校(団体)単位で応募先へ郵送または直接提出

応募・問い合わせ

鳥羽海上保安部警備救難課警備係

☎(0599) 25・3175

志摩ヘリテージマネージャー入門講座参加者募集(志摩市協働事業)

【1回目】

内容 志摩の歴史的町並みとまちづくり

とき 9月4日(日) 13時30分～

ところ 阿児町国府地区

【2回目】

内容 志摩の民家と伝統的建築

とき 9月17日(土) 13時30分～

ところ 阿児町神明地区

募集期間 8月5日(金)～22日(月)

申し込み・問い合わせ

三重県建築士会志摩支部 東原
☎ 45・2911

三重交通Gスポーツの杜伊勢 三重県営総合競技場前期 スポーツ教室受講生募集

募集期間 8月1日(月)～20(土)

受講決定日 8月29日(月)

教室開催期間 9月初旬～12月上旬

開催場所 三重交通Gスポーツの杜

伊勢 三重県営総合競技場 体育館

対象 15歳以上(中学生は除く)

受講料 4,000円～5,500円

開催回数 10回

定員 15人～50人(各教室により異なります)

開催教室 ヨガ、ソフトヨガ、リフレッ

シユハタヨガ、フラダンス、リズムエ

アロピクス、ソフトピラティス、姿勢

改善、ベリーダンス、太極拳、ダイエツ

ト、バドミントン、卓球、やさしい太

極拳気功体操、笑いヨガ(笑いを取り

入れた体操)、硬式テニス(経験ありの

初級)、バレトン(フィットネス+バレ

エ+ヨガ)

申し込み方法 ハガキ・FAX・メー

ルまたは直接来所して申し込み(電話

での申し込みは不可)

申し込み多数の教室は抽選とし、応募

者全員に郵送にて連絡します。

問い合わせ 三重交通Gスポーツの杜

伊勢 三重県営総合競技場管理事務所

☎ (0596) 22・0188

三重交通Gスポーツの杜伊勢三重県営総合競技場 感謝フェスティバルフリーマーケット出店者募集

とき 11月3日(火・祝)

ところ 三重県営総合競技場 体育館本館

出店募集数 160ブース(1人様2

ブースまで) スペース:2m×2m

出店料 1ブース500円

募集期間 9月5日9時から募集開始

(出店募集数になり次第締め切り)

申し込み方法 電話で申し込み

その他 B級グルメ、産直市、骨密度

測定、新補助競技場・トレーニングセ

ンター無料開放など開催予定

問い合わせ 三重交通Gスポーツの杜

伊勢 三重県営総合競技場管理事務所

☎ (0596) 22・0188

FAX (0596) 22・1586

http://www.mie-kyogijyo.jp

mailto:info@mie-kyogijyo.jp

平成28年度就学義務猶予免除者 等の中学校卒業程度認定試験

対象 病気などのやむを得ない理由

により、義務教育諸学校への就学を猶

予または免除された人など

試験期日 10月27日(木)10時～15時40分

試験会場 泉栄町庁舎

試験科目 国語・社会・数学・理科・外国

語(英語)

受付期間 8月22日(月)～9月9日

(金)消印有効

問い合わせ 県教育委員会事務局

高校教育課 キャリア教育班

☎ (059) 224・2913

相談・講座・教室

種目	内容・対象	相談員・講師	日程	場所	申し込み・問い合わせ
もの忘れ 予防教室	・もの忘れが気になる人 ・もの忘れチェックや レクリエーション	保健師	8月31日(水) 13時30分～15時30分 ※要申込(8月29日(月)まで)	大王公民館	介護・総合相談支援課 ☎ 44・0284 FAX 44・5260
もの忘れ 相談	最近もの忘れが気になる、思 い出せないなどでお困りの人、 また認知症の人の介護でお悩 みの人。	保健師	8月10日(水) 13時～16時 ※要予約(前日まで)	市役所	介護・総合相談支援課 ☎ 44・0284 FAX 44・5260
家庭児童 相談	18歳未満の子どもについて の相談	家庭相談員など	平日9時～12時、13時～16 時	市福祉事務所 (電話相談可)	家庭児童相談室 ☎ 44・0282 FAX 44・5260
母子・父子 相談、 女性相談	・ひとり親家庭・寡婦からの相 談 ・女性からの相談(配偶者か らの暴力についてなど)	母子・父子自立 支援員、女性相 談員	平日 ・9時～12時 ・13時～16時	市福祉事務所 (電話相談可)	こども家庭課 ☎ 44・0282 FAX 44・5260
市こころの相 談	こころの病やこころの健康 づくりについて	保健師	8月9日(火) 9時～12時、13時～16時 ※要予約(8月8日(月)12時 まで) ※随時相談も行っていま す	保健センター (サンライフあご)	健康推進課 (保健センター) ☎ 44・1100
肢体不自由児 巡回相談	身体の発達について相談のある 子ども、または先天的な疾患 のある肢体不自由児と、その家 族に対し、病状に応じて診察・ 相談および訓練指導	三重県立草の実 リハビリテーショ ンセンターの医 師・理学療法士	9月9日(金) 9時30分～15時30分	志摩福祉センター 研修室	津地方務局伊勢支局 ☎ 43・6068 FAX 43・6072
特設人権 相談	近所とのトラブルや家庭内の 問題、相続、いじめ、体罰、職場 でのセクハラ、パワハラなど	人権擁護委員	8月10日(水)	阿児アリーナ 健康相談室	津地方務局伊勢支局 (0596) 28・6158 FAX (0596) 28・6159
全国一斉養育 費相談会	養育費に関すること	司法書士	8月7日(日) 10時～16時	面談:三重県 司法書士会 ☎ 0120・567・ 301	三重県青年司法書士 協議会 小野 匠 ☎ 0598・30・6061
健康に関する 講演会	リウマチから教わった健康へ の道「病気に打ち勝つ生き方 を知る講演会 6年間の闘病 生活から学んだこと…」	堀江紀行	9月11日(日)	ハートプラザ みその	要予約 ☎ 090・7349・1948 または ✉ horie.n@outlook.jp

第15回「真珠婚おかげ参り」

真珠婚国際協会では11月22日を「いい夫婦の日・真珠婚の日」と定め、毎年全国から真珠婚（結婚30周年）を迎えるご夫婦100組を募り、伊勢神宮内宮で“真珠婚おかげ参り”を行っています。

とき 11月22日（火）9時～12時

ところ 伊勢神宮 内宮

参加資格 昭和61年11月～昭和62年10月にご結婚されたご夫婦

募集人員 100組（200人） **参加費** ご夫婦で12,000円

問い合わせ 真珠婚国際協会 阿児町鶴方 5012（市商工会館内）

☎ 46・0546 FAX 43・5146 ✉ info@shinjukon.com

🌐 http://www.shinjukon.com 「真珠婚国際協会」で検索

進行予定 9:00受付開始 → 9:30宇治橋出発 → あこや真珠奉納 → 正宮（特別参拝） → 神楽殿（お神楽奉納） → 参集殿（神宮よりお言葉と饗膳拝受） → 記念品贈呈（あこや真珠ペンダント）



オプション企画「真珠婚おかげ参り Welcome Party」

とき 11月21日（月）夕刻より

ところ 志摩観光ホテル・クラシック「真珠の間」 三重県志摩市阿児町神明731 ☎ 0599・43・1211

参加資格 「真珠婚・おかげ参り」に参加されるご夫婦

募集人員 50組（100人） **参加費** ご夫婦で56,000円（宿泊代、パーティ参加費、朝食代含む）

非核・平和パネル展 開催案内

市所蔵の原爆パネルの他、鹿児島県鹿屋市から借用した特攻隊員の記録パネルなども展示します。ぜひご覧いただき、平和の大切さ、命の尊さについて考えてみてください。そして、戦争を二度と繰り返さないよう、次の世代へ語り継ぎましょう。

とき

8月18日（木）まで（土・日・祝除く）

ところ

市役所本庁舎 1階市民ギャラリー

じかん

8時30分～17時15分

問い合わせ

人権市民協働課

☎ 44・0227 FAX 44・5260

決定!! パブリックビューイング

4年前のロンドンオリンピック時に開催したパブリックビューイングをリオオリンピックでも開催します。

とき 8月11日（木・祝）
10時30分～（予定）

ところ 志摩文化会館



山口舞選手

Vリーグ「岡山シーガルズ」バレーボール教室開催!

とき 8月27日（土）9時～16時（予定）

ところ 阿児アリーナ オーシャンホール

内容（予定） 午前の部 青白戦など
午後の部 バレーボール教室

問い合わせ 生涯学習スポーツ課 ☎ 44・0339 FAX 44・5263

遺品整理 (心を込めて)	ゴミ(モノ)屋敷の解決 (どんな量でも)	不用品買取・回収 リサイクル (迅速対応)
こんなことでお困りの方。おまかせください♥ お客様の「困った・・・」にお応えします!!		
認知症等によるヘルパーさんの手に ゴミ(モノ)屋敷の整理 負えないゴミ等の処理	片づけに 関すること全般	見積り無料! お気軽にご相談ください♥ 違法業者に注意! 当社は志摩市の適正な処理法に従って ご提案いたします。
家具移動	仏壇・神棚撤去、 供養、お焚上	空家見回り
小物運搬	貴重品買取	不用品買取 リサイクル
エコスマイル <small>〒517-0501 志摩市阿児町鶴方4068-5 TEL0599-65-7064 FAX0599-43-8555 営業時間/10時～5時(日曜定休)</small>		

 勢京ビジネス 専門学校 <small>KYOEI GAKUEN 専門学校</small> Tel.0596 28-4739 広告 全日制2年間 (4月入学)	*ビジネスコース パソコン中心にファーム体験やレクゲームで コミュニケーションスキルを伸ばします。
	*公務員コース 市役所・県庁・税務署 消防・警察など多数合格! 日常や社会に適応することで 就職に結びつけていきます。 形式は登校または家庭訪問 でも行います。 2年間、個々の成長をみながら 卒業にむけて取り組みます。
相談会 保護者の方へ(土曜日:10時-11時) 相談事例(お電話で予約下さい) ・公務員試験に関すること ・ひきこもりがちや不登校に関すること	資格 専門士 MOS、CAD(製図) 医療事務、介護職員

8月 広報カレンダー

各種相談やイベント情報などを掲載しています
※日程などは変更となる場合があります

8月は「電気使用安全月間」です。 ＝電気のご相談は、中部電気保安協会まで＝

高温多湿の夏場は、1年のうちで感電や電気事故の最も多い季節です。夏は汗をかきやすく、皮膚の露出部分が多くなり、また疲労から注意力が散漫になりがちです。感電事故を防止するため、電気は常に安全を心がけ、正しく使いましょう。

チェックポイント：傷んだ電線、コードを使っていませんか？ 洗濯機、電子レンジにアースは取り付けてありますか？ 1つのコンセントからたくさんの電気を使っていませんか？ いま一度、身の回りの電気使用の安全確認を行いましょう。

今月の納税・納付

市県民税 2期
国民健康保険税 4期
後期高齢者医療保険料 2期
介護保険料 3期

※口座振替の人は、預貯金残高をご確認ください。

納期限 8月31日(水)

市税の納付に関する相談は
収税課 ☎44-0212) まで

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 成人健康相談 (岡崎開発総合センター)	5	6
7	8	9 市こころの相談 (サンライフあご)	10 もの忘れ相談 (市役所) 特設人権相談 (阿児アリーナ)	11 山の日 市国際交流協会 国際映画祭 (阿児アリーナ)	12	13
14	15	16	17 乳幼児健康相談 (浜島幼稚園)	18	19	20
21	22 乳幼児健康相談 (サンライフあご)	23 乳幼児健康相談 (サンライフあご)	24	25	26	27 岡山シーガルス バレーボール教室 (阿児アリーナ)
28	29	30 成人健康相談 (恵利原福祉センター・ 上之郷公民館・穴川公民 館・飯浜集落センター)	31 もの忘れ予防教室 (大王公民館)			

市休日夜間応急診療所のご案内

場 所 県志摩庁舎2階
(旧志摩保健所)

電話番号 43-5899

診療科目 内科・小児科

受付時間 印の日は夜間

19時30分～21時30分

印の日は昼間

(日曜・祝日診療の日)

9時30分～12時00分

13時30分～16時00分

診療日

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
⑦	8	9	10	⑪	12	13
⑭	15	16	17	18	19	20
⑳	22	23	24	25	26	27
㉘	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
④	5	6	7	8	9	10

7月のデータ

人口

全 域

総数52,480人(-70) 男24,580人(-40) 女27,900人(-30)

世帯数22,935世帯(11)

地区別

浜島町4,602人(-6) 大王町6,627人(-12) 志摩町11,136人(-17)

阿児町22,256人(-24) 磯部町7,859人(-11)

(平成28年6月30日現在)

()内の数字は前月との比較です。

交通

事故数/145件(6) うち人身事故19件(-1) 物件126件(7) 死者数/0人(0)

傷者数21人(-5)

火災

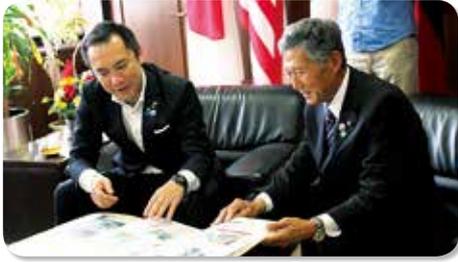
件数/4件(-1)

救急

出動件数/295件(-54) 広域管内(南勢分署含む) ()内の数字は前年との比較です。

コンビニ受診はやめましょう!

6/17 サミット協力に感謝



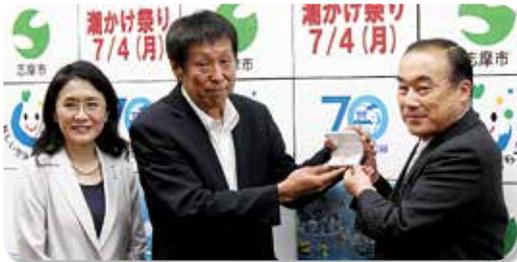
鈴木知事が市役所を訪れ、大口市長と伊勢志摩サミット会場となった賢島の自治会長で県・市自治会連合会の山崎勝也会長に、「住民の協力なくしてサミットの成功はなかった」とサミットが無事閉幕したことへの感謝の意を伝えました。また、山崎会長は、県警から贈られた感謝状や北海道警からのサミット記念の額縁や、サミット関連記事や写真などを貼って感想を記したスクラップなどを広げ、鈴木知事にそれぞれにまつわるエピソードを紹介しました。

6/12 雨一じんぐらいぶらりーを開催



阿児ライブラリーで、県立志摩高校 美術部の皆さんが、作品展示としおり作り体験を行いました。このイベントは、雨の日が続く梅雨時期に、子どもたちに本を読んでもらおうと、生徒が企画したものです。当日は、たくさんの家族連れが訪れ、子どもたちは生徒と一緒に楽しそうにしおりを作っていました。

6/17 人間と自然の共存共栄のシンボル



伊勢志摩サミットで首脳たちの襟を飾った「ラベルピン」が、県真珠振興協議会から市に寄贈されました。「ラベルピン」は、らせん状の金の台座に3～5ミリの英虞湾産真珠7粒が装飾され、人間と自然の共存共栄のシンボルとなることをイメージして制作されたものです。市役所を訪れた同協議会の浜口真理子会長代行は、「ラベルピンは美しい自然、人間の努力、豊かな里海が重なり合ってきました。市のPR活動に役立ててほしい」と話しました。市では、このラベルピンを賢島に設置予定のサミット記念館に展示する予定です。

6/13 志摩市自衛官募集相談員委嘱式



6月13日に市役所5階庁議室において、志摩市自衛官募集相談員の委嘱式が行われました。「自衛官募集相談員」とは、自衛官志願者に関する情報の提供、自衛隊地方協力本部の行う募集のための、いろいろな広報に対する援助を個人の好意に基づいて実施して頂いている市民の方々です。相談員は次の方々と、委嘱期間は2年です。(敬称略) 東 一平(大王町)・上村 善(阿児町)・刑部博矢(浜島町)・鈴木実男(志摩町)・中川照子(阿児町)・西尾拓也(阿児町)・宝門孝雄(大王町)・村瀬利嗣(阿児町) 山路太一(磯部町)

6/18 あのりふぐ放流



阿児町安乗の「浦の浜」で安乗保育所の園児約20人が、あのりふぐの稚魚を放流しました。この放流事業は、海の恵みを守り育てるために、あのりふぐ協議会が実施しています。園児たちは、「ふぐ音頭」を披露した後、4～5センチほどの稚魚1000匹を海に放流しました。最後は、沖へ泳いでいく稚魚に向かって「大きくなったらまた来てね!」と、元気よく声をかけていました。

6/16 暮らしに新たな価値を



市は、環境に適したライフスタイルを研究する東北大学大学院環境科学研究所と、地方創生の推進に向けた協定を締結しました。東北大学では、地域の風土や文化に根差した暮らし方についての研究に取り組んでおり、今後、市内で調査・研究を行っていきます。同大学院の吉岡敏明科長が「暮らしに新たな価値をつくる取り組みで、ともに歩んでいきたい」と話し、市長は「地方創生を考える上での一つの指針になる。連携して成果をあげていきたい」と期待を表しました。

広報サポーターレポート

広報サポーターから届いた写真をご紹介します。



天の岩戸 大島桜



神路ダム

広報サポーター募集中！

市では、市民へ親しまれる紙面作りを行うために、紙面作りに参加していただく広報サポーターを募集しています。広報サポーターは、市民の視点から市内のイベントなどへ参加した感想記事や撮影した写真を提供していただきます。くわしくは、市ホームページをご覧ください。ご覧いただくか、市長公室までお問い合わせください。

6/24

磯部のおみた



磯部町伊雑宮の御料田で、御田植祭が古式ゆかしく行われました。「竹取り」と呼ばれている「竹取神事」では、約40人の裸男たちが泥まみれになりながら、縁起物の「忌竹」を勇壮に引き回し、豊作と豊漁を願いました。早乙女たちが現れると会場は厳かで優雅な雰囲気へと一転し、素朴でありながらも美しい田植えの様子に見物客は見入っていました。

7/6

サミットの記録 志摩市へ贈呈



伊勢新聞社が発行した、5月の主要国首脳会議（伊勢志摩サミット）を記録した写真集「伊勢志摩サミットの記録」が市へ贈呈されました。写真集はオールカラー72ページで、伊勢志摩サミット開催決定から本番までの写真が収められています。伊勢新聞社の石田浩司営業局長から写真集を受け取った市長は「サミットを未来まで伝えてくれる一冊で、ありがたい。市内の小中学校全22校にも配布したい」と謝辞を述べました。

7/3

伊勢志摩・里海トライアスロン



浜島町の大矢浜海水浴場周辺で、伊勢志摩・里海トライアスロンが開催され、県内外から762人の選手が参加しました。大会は、水泳1.5キロ、自転車40キロ、長距離走10キロの合計51.5kmを個人と3人1組のリレーで行われ、沿道では、観光客のほか、炎天下を走る参加者に地元住民がシャワーをかけたリ氷を配るなどして応援をしていました。

7/10

志摩の思いを熊本へ ～復興チャリティコンサート～



磯部生涯学習センターで、志摩市、伊勢市をはじめ近隣地域のフラダンス、ウクレレ、ハンドベル、合唱愛好家の皆さん、遠くは京都から参加のミュージシャンなどが出演した熊本地震復興チャリティコンサートが開催されました。主催者は「たくさんの協力によって210,248円の収益金を熊本の被災者の方々に送ることができました。今回のコンサートのために協賛していただいた方々、そしてご来場いただいた皆さまに感謝します。」と話していました。

7/4

大漁を願って



和具漁港で、大漁と海の安全を祈願して潮かけ祭りが行われました。海を守る女神が、年に一度大島に里帰りすることを祝う神事で約800年の歴史があるといわれており、海女たちが大島でアワビやサザエなどを供えました。その後、港に戻りながら、約20隻の漁船でバケツやホースを使って潮かけが始まると、参加者はずぶぬれになりながら海水をかけ合いました。港内に戻ってからも、かけ合いは続き、威勢の良い水しぶきが飛び交っていました。



友好交流都市

郡上市 人事交流

先日行われた伊雑宮御田植祭に、郡上市から同行しました。地元志摩市の伝統行事ではありますが、質問されても答えられないことも多く、志摩市についてももっと勉強しなくては、と感じました。さて、郡上市といえば、ウインタースポーツが盛んであることから、冬は寒いが、夏は涼しいのではないかと考えてはいないでしょうか。少なくとも私はそう考えていました。ところが、大きな思い違いだったと日々痛感しています。気象庁のホームページで調べたところ、私の勤務する郡上市役所本庁舎のある八幡町の平成27年8月の最高気温は、なんと38.9℃！（ちなみに、同じページに志摩市のデータがなかったため、鳥羽市のデータを調べたところ、同月の最高気温は35.3℃でした。）観測史上最高気温は平成19年に観測した39.8℃ということで、本当に半年後には雪が降り気温は氷点下となるのだろうかと思いがちです。

夏は暑く、冬は寒いということ

は、四季がはっきりしているというところもあり、実際に郡上市では春夏秋冬それぞれに見どころがたくさんあります。夏といえば「郡上おどり」、「白鳥おどり」、「鮎」などが挙げられるでしょうか。鮎については、先日（6月5日）鮎釣りが解禁されたため、川にはたくさん釣りの姿が見られます。

もちろん、鮎を食べられるお店も数多くありますので、一度味わってみたいと考えています。

「郡上おどり」、「白鳥おどり」については、とても有名でありますし、過去の派遣職員がこの欄で紹介したこともあるのでご存じの方も多いと思います。郡上市の大イベントですので、志摩市の皆さまもぜひ郡上市にお越しになって、おどりを楽しんでいただけたいと思います。

郡上市役所 谷口 卓



ピックアップ!

平成28年・2016年
8月1日号



- P2～3 特集「若者による若者のためのワークショップ」
- P8 市職員を募集します
- P9 協働事業提案制度募集
- P15 市長コラム
- P20 イベント情報

次郎六郎海岸を 日進市・志摩市友好の地に

愛知県日進市と志摩市の友好自治体提携書の趣旨に基づき、友情と信頼を深め、互いに助け合い、相互の発展が永く継続することを念願する場として、志摩市「次郎六郎海水浴場」を「日進市・志摩市友好の地」と位置づけます。



次郎六郎海水浴場

- ◆参考 【日進市ホームページ】 <http://www.city.nisshin.lg.jp/>
- ◆問い合わせ 人権市民協働課 ☎ 44・0227 FAX 44・5260

編集・発行／志摩市 市長公室 〒517-0592 三重県志摩市阿児町鶴方3098-22
 ☎ (0599) 44・0200 FAX (0599) 44・5252
 くわしくはWEBで 志摩市役所 検索
 shichokoshitsu@city.shima.lg.jp



この広報は、環境に配慮するため、植物油性のインキとグリーン購入法の基準を満たす再生紙を使用しています。

→市のホームページ

